



## 就労継続支援B型事業所を開設

### 【創業をしようと思ったきっかけは】

創業をしようと思ったきっかけは3つあります。  
1つ目は、息子が支援学校で培った陶芸の技術と経験を卒業後も活かしていける場所をつくりたかった事です。社会に出ていく上で、本人がプライドと誇りをもって活動している陶芸をより学び、レベルアップしていく事が必要だと考えていました。  
2つ目は、私たち親子が経験してきた様々な事を発信していくことにより、現在子育てをしている方や、手帳をお持ちの方、手帳を持って卒業後社会とのやりとりの難しさに直面している本人とご家族等、一人でも多くの方の気持ちが軽くなれる場所が必要だった事です。  
3つ目は、障がいの有無に関わらず、皆が支えあって生きていけるコミュニティを創りたかった為です。色々な想いから、障がい福祉という業界に一步踏み出しました。



利用された方のご家族より

幼い頃から発達が遅延しており、言葉が話すことが出来ず、排泄・入浴・日々の生活にも一部介助が必要でした。学校を卒業後、本人の心に寄り添って受け入れる社会が少なく、コロナも重なり、限られた場所とコミュニケーションでは不安や落胆は大きく、ストレスで歯を食いしばる、熱が出るなど症状が出てきており、母親としてその様子を隣で見守ることしか出来ない事で、この先どうやって生きていったらよいか、母子ともに体調を崩していました。

その様な状況の中、ゆいきさんの見学会があり、友人と訪れました。

ゆいきの理念に感動し、自宅から約50キロある場所でしたが、週二日約8ヶ月通わせてもらいました。息子が土を触る事が好きだと知り、新たな事にチャレンジすることが嬉しいという気持ちが伝わってきました。

ゆいきでは、利用する方も支援して下さる方も仲間のような環境であったように思います。

それぞれが、今まで違った人生を歩んできていますが、時間や決まりだけによって進められていくのではなく、お互いの状況や気持ちの動きを感じ合い考えながらベストな方法で活動していった様に思います。通所して8ヶ月目、息子は驚く変化を見せてくれました。

小竹さんの声掛けに応じて作業工程を進めていくことができ、確認の為の応答を交わしながら一連の工程を完了することができました。コミュニケーションをしっかりと取っていました。

その時、息子には笑顔が溢れ、喜びが満ち溢れている様子を見せてくれました。家庭においても変化があり、よく笑う様になり、話をしているかの様にたくさん声を発するようになりました。寝言も言うようになってきています。本人の心に寄り添った活動をして下さり、継続して通所できた事に感謝しています。

ご家族からのお手紙は感慨深いものです。開設してよかったと思う瞬間でした。

### 【センターを利用して】

とても丁寧に1つずつ教えて下さり、アドバイスや実際の業務に必要な手続き及び所管を教えてくださいました。

特に、助成金申請フォロー・正社員・非正社員の就業規則に関わる書面作成、起業後に雇用に必要な手続き及び、連絡先など、現場で活かせる事が出来ました。

### 【今後の目標は】

本年3月22日から新たに方向を変え、これまでの就労支援B型事業所を利用された方達が、驚く変化をしていき、ご家族の方からお礼や感謝の手紙を頂いた経験を、一人でも多くの方に活かしていき、また、自身がメンタルヘルス協会心理カウンセラー基礎コースを修了し、現在も学び続けている知識を活かして

- ①地元の陶土×地元和菓子屋さんとの陶器制作・販売する事
- ②陶芸×心＝脳活+心が安定する陶芸活動を行い、本人と家族の安定に貢献するサービスを提供する事
- ③防災用災害パン代理店として有事の際、個人宅及び地元企業に貢献できるように事業を進めていく事

### 【これから創業する人へのメッセージ】

『夢が人生を創る』

経営者の方々に尊敬します。

様々な経験を乗り越え、光輝く世界を創っていただければいいですね。

私も再スタート！どうぞよろしくお願い致します。

### 【合言葉】

5月号のニュースレターを見たという方に災害用パンの割引をします

## 事業所データ

### 事業所名

一般社団法人結喜(ゆいき)

### 代表者名

小竹 結喜子



### 住所

恵那市山岡町下手向777-1

### 連絡先

0573-38-0196

### 営業内容

陶芸作成と販売

陶芸活動による脳活と心の安定

防災用災害パンの代理店



### 【支援したコーディネーターから一言】



コーディネーター  
加藤 久徳

小竹さんは、ご自身が大切にしてきた想いをしっかりと持って、一つ一つの課題に向き合い、新しい事業所を開設されました。この場所が、たくさんの方にとって大切な場所になることを、心から祈念しています。

## ビジネスマッチングを支援

当センターでは、域内事業者のビジネスチャンス拡大や域内資金の循環を目的に、事業所のニーズとシーズの出会いの場として、ビジネスマッチングを図っています。

今回は、ECサイトの立ち上げにより販路開拓を目指している(株)恵那ジビエの三宅さんとドッグランとキャンプ場を7月に開業予定の楽園・ポーの森(株)の山内さんが、サポートセンターにてにそれぞれのコーディネーターと相談をしていて、両者の意向に沿えるようなビジネスマッチングが実現しました。今後もビジネスマッチングを進めて行きたいと考えていますので、販売や発注等のご相談につきましては、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

楽園・ポーの森(株)  
テラスと芝生のドッグラン



(株)恵那ジビエ  
ドッグ用ジャーキー(左)と  
ジビエソーセージ(右)



### 【ECサイトの活用を始めませんか】

当センターでは市内事業所のEC市場への参入をサポートします。

BASEやSTORES等を活用した自社ECサイトの新規開設と楽天やAmazon等のネットショッピングモールへの出店サポートを無料で支援します。

また、ECの活用や集客のポイント等の販売力強化の個別相談会を無料で定期的に開催します。

当センターの支援を受けてECサイトを開設された『ブルーバリーの丘HOPI』さんです。詳細は、以下からご確認ください。

<https://hopi.base.ec/>



### 【セミナー開催情報】

当センターでは、事業承継やIT関連・デジタル化の推進に係るセミナーや個別相談会を開催し、専門家とともに支援してまいります。

- 5月11日(土) Webの集客と分析個別相談
- 5月14日(火) ITなんでも相談会
- 5月15日(水) チラシ・デザイン個別相談会
- 5月21日(火) ネットショップなんでも相談会
- 5月28日(火) ITなんでも相談会

※相談会は10時～17時(各時間1組)

相談・受講をご希望の方は、お申し込みの際に名前・事業所名・連絡先と日時をお知らせ下さい。



### 【「はたらく」に関する支援・相談の総合窓口】

恵那市では雇用に関する支援として、「恵那市雇用対策協議会」が様々なイベントや研修等の企画・運営をしております。

学生・女性・シニアや一般向けの合同企業説明会、新入社員・中堅社員・管理職向けの研修、総務・採用担当者同士の交流会(ENA HR CLUB)等、無料で参加いただける事業を行っております。恵那くらしビジネスサポートセンターはその事務局を担当しております。

恵那くらしビジネスサポートセンターは、求職者の個別相談支援と、事業所の採用・人材育成等の個別相談を実施し、課題解決に向けた継続的な支援を行っております。

労務管理等の専門分野も、社会保険労務士が相談対応いたします。まずは、「人」に関することなら何でもお気軽にご相談ください！

▼▼発行及びお問い合わせ先▼▼

恵那くらしビジネスサポートセンター

☎0573-26-2266

E-mail:info@enalifebizsupport.jp

営業時間 9:00～17:00(日曜・祝日定休)

公式ウェブサイト



公式LINEアカウント



ビジサポ恵那

検索

@469oulrg